



森町立泉陽中学校だより

平成31年 4月15日発行
(学校だよりは全職員でつくります)

教育目標「志をもち鍛える たくましい生徒」キャッチフレーズ「靴を揃え 背筋を伸ばし 返事はハイ」

第58回入学式式辞

校長 寺田 敦朗



まるで今日の日を待っていたかのように、校庭の桜が花を増やし、まもなく満開を迎えようとしています。そんな明るさと希望に満ちた春爛漫の今日、森町長 太田康雄（おた やすお）様、森町教育委員会教育委員、村松加代子（むらまつ かよこ）様、森町議会議員、吉筋恵治（よしすじ けいじ）様、岡戸章夫（おかど あきお）様をはじめ、多くの御来賓の皆様、保護者、御家族の皆様にご臨席を賜り、森町立泉陽中学校、第58回入学式を盛大に挙行できますことを、まずは感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、9名の入学生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは今日から泉陽中学校の一年生です。皆さんの入学を、先輩の2・3年生と先生方が楽しみにしていました。

先日平成に代わる新元号が発表になりましたが、皆さんはもう知っていますよね？

「令和」です。「初春（しよしゅん）の令月にして、気淑（きよ）く風和（やわら）ぎ、梅は鏡前（きょうぜん）の粉（こ）を披（ひら）き、蘭は珮後（はいご）の香を薫（かお）らす」という万葉集、梅の花32首の序文からとったということです。この令和には人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つという意味が込められています。出典となった万葉集は1200年あまり前に編纂された日本最古の歌集であるとともに、天皇や皇族、貴族だけでなく防人や農民まで幅広い階層の人々が詠んだ歌が収められているというところに特徴があります。悠久の歴史と世界に誇ることができる薫り高き文化、四季折々の美しい自然、こうした日本のよさをしっかりと次の時代へと引き継いでいく。厳しい寒さのあとに春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように一人一人の日本人が明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる。そうした日本でありたいという思いがこめられたものです。中学校で新たな生活をスタートさせる入学生の皆さんも、それぞれの花を大きく咲かせる年にしたいですね。5月1日、新天皇の即位の日からこの元号が使われることになりますが、この元号に込められた意味や願いをそのつど意識していきたいものです。

そんな元号の由来と同じように、本校の校名「泉陽」には、泉のように心清らかな人、学習に励み、社会に出て太陽のように正しく明るく活躍する人、そのような人になってほしいという願いが込められています。まずはそんな泉陽中生になれるように頑張ってください。そしてもう一つ、私から皆さんへ期待することをお話しします。皆さんは、人間は何のために生きているのか、考えたことがありますか？

答えは・・・人間は自分が幸せになるために生きているのです。

では、幸せとは何でしょうか。お金や地位、名誉を得ること、でしょうか。病気やケガをしている人は健康であることが幸せだと答えるかもしれません。それも一つの幸せの形でしょうが、本当の幸せとは、周りの人から「ありがとう」と言われることなのです。自分のしたことによって周りの人に感謝され「ありがとう」と言ってもらえる。これに勝る幸せはないのです。だから、皆さんには「ありがとうと言われる人」になってほしい、と私は思っています。

泉陽中学校の学校教育目標は、「志をもち 鍛える たくましい生徒」です。この志とは、地域を愛し、地域に感謝し、大人になったら地域に貢献するんだ、という意味の志です。自分が地域に貢献できることを少しでも増やすために、一生懸命勉強して、いっぱい心と体を鍛えて、たくましい生徒になってください。そうすればきっと皆さんは「ありがとうと言われる人」になることができます。それは、皆さんが、幸せになることなのです。

明日からは、いよいよ中学校生活が始まります。これからの生活の中で、楽しいこと、苦しいことなどいろいろあるでしょうが、1年生9名がみんなで伸びていけるように努力しましょう。学校には皆さんを支えてくれる上級生や先生方がいます。安心して明日から元気に登校してください。

保護者の皆様、御家族の皆様、本日はお子様の御入学、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。職員一同、子供たち一人一人が、かけがえのない存在であることを肝にめいじ、常に愛情をもって、よりよい成長へと導いていくよう努めて参ります。そのために、時に厳しい指導をすることもあります。どうぞ皆様方の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、御多用の中、多くの地域の皆様の御臨席を賜り、誠にありがとうございます。子供たちは地域や社会の宝物です。この次代を担う子供たちが、健やかにそしてたくましく成長できますよう、これからも相変わりがせぬ御支援をお願い申し上げます。

それでは入学生の方々の中学校生活が、自分の未来をひらき、心豊かなものになることを祈念して式辞といたします。



入学おめでとうございます



4 / 4 (木)、第58回入学式を行いました。新入生9人は少しの不安と大きな希望を抱き、入学式に臨んでいたことと思います。入学生呼名では、やる気に満ちた返事ができ、中学生としての第一歩を踏み出すことができました。泉陽中の生活に早く慣れて、充実した中学校生活になるよう私たち職員も全力で支援していきます。



平成31年度 泉陽中学校の職員を紹介します



平成30年度末教職員人事異動に伴い、以下の3名が本校に着任いたしました。今年度も、保護者・地域の皆様に支えていただきながら、泉陽中学校の教育活動を更に向上させたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

小金澤克仁 (森町立旭が丘中学校)
 杉山 稔泰 (磐田市立神明中学校)
 カルメン アルメンダリス
 (森町立旭が丘中学校)

池谷怜明 2年付 音楽		カルメン アルメンダリス ALT(英語科)		山本聡一郎 事務		長谷山実香 臨時 養護教諭		松村いずみ 美術科		山本安寿華 養護教諭 育休中	
渡邊友美 栄養士		池田重子 用務員		杉山稔泰 1年担任 英語科		金原好伸 1年副担任 数学科		本間裕久 技術科		鈴木喜美子 家庭科	
宮本敬利 2年担任 保健体育科		岡部喜久代 2年副担任 英語科		水上伸治 教務主任 理科		寺田敦朗 校長		小金澤克仁 教頭 数学科		太田華菜子 3年担任 国語科	
										西川正 3年副担任 社会科	